

## 滋賀県文化審議会次世代育成部会第 1 2 回会議の概要

### 1. 開催日時

平成 30 年 2 月 1 日（木）10:00～12:00 滋賀県庁北新館多目的室 3

### 2. 議 題

- (1) 若手芸術家等の育成・支援に関する主な施策の実施状況について
- (2) 団体等の若手芸術家等の育成・支援の取組について
  - ①株式会社 しがぎん経済文化センター
  - ②公益財団法人 びわ湖芸術文化財団
  - ③公益財団法人 平和堂財団
- (3) その他

### 3. 主な意見

#### 議題(1) 若手芸術家等の育成・支援に関する主な施策の実施状況について

##### ○びわ湖☆アートフェスティバル びわ湖ホール会場

- ・高校生が参加されているのは、若々しくて素晴らしい。もっと低年齢まで対象を広げて出演してもらってはどうか。
- ・演劇など高校生が大きな舞台で発表できるというのは、自信や励みにつながるのではないか。
- ・色んな音楽や芸術が体験できる場があり良いと思う。
- ・出演する人の対象を広げるのもよいが、クオリティーを保ち、コンセプトを大事にするのも大事。
- ・ただ鑑賞するだけでなく、少しでも体験するようなセッションがあると良い。自分もやってみようと思わせるアイデアを入れると面白い。
- ・アートフリーマーケットや食を使って、音楽に興味のない人を誘導できるような仕組みがあると良いのではないか。
- ・会場のデコレーションなどで、県内の大学に参加してもらおうというのも良いのではないか。
- ・ホストタウンのデンマークとデザインという切り口でつながるのはいかがでしょうか。

#### 議題(2) 団体等の若手芸術家等の育成・支援の取組について

- ①株式会社 しがぎん経済文化センター
- ②公益財団法人 びわ湖芸術文化財団
- ③公益財団法人 平和堂財団

- ・なかなかこういう活動は姿が見えない。
- ・県内それぞれの団体がバラバラではなく、関係性がうまくできている印象を受けた。
- ・びわ湖ホール公演のゲネプロを大学生など、音楽を学んでいる方に低料金で開放してもらいたい。作っている過程を見える形にすることは聴衆を増やすことにつながる。

- ・「若手芸術家」をどう定義するか、どのレベルまでを対象にするかを明確にすることが大事。
- ・ジャンルの偏りがあるのではないか。ターゲットになっていないジャンルもあるのでは。
- ・芸術家になりたい人向けに、助成や支援の全体が見られるハンドブックなどがあると良いのでは。
- ・若手芸術家の情報を県全体で把握できていない。積極的に情報交換が必要。
- ・芸術家を顕彰するには、情報を集めるために開拓していかないと。
- ・美術分野は若手の作品を展示してもらえると良い。
- ・芸術家だけでなく、周囲のマネージャーや文化に関わる若者を育成していくことも大事。

以上